JFA 第44回全日本 U-12 サッカー選手権大会大分県大会 実施要項(案)

１)名　　称 　 JFA 第44回全日本 U-12 サッカー選手権大会大分県大会

２)主　　催　 公益財団法人日本サッカー協会／公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団／読売新聞社／

一般社団法人大分県サッカー協会

３)主　　管　　　一般社団法人大分県サッカー協会／一般社団法人大分県サッカー協会ジュニア委員会／

大分県サッカースポーツ少年団

４)後　　援　　　日本テレビ放送網／報知新聞社／大分県教育委員会／公益財団法人大分県スポーツ協会／

　　　TOSテレビ大分

５)特別協賛　 YKK

６)協　　賛 　 花王／日本マクドナルド／日清オイリオグループ／ゼビオ／カバヤ食品

７)開催協力　　㈱モルテン

８)期　　日 　 2020年(令和2年)11月8日(日)・15日(日)・21日(土)・22日(日)

９)会　　場 　 大分スポーツ公園　昭和電工サッカー・ラグビー場他大分県内各地

10)参加資格　 ①大会実施年度に大分県サッカー協会に加盟登録(第4種)され、各地域におけるOFAリーグU-12に参加している

チームであること。ただし、新型コロナウイルス感染症対応の影響により、所属するU-12リーグが開催されない場合、

本項を適用外とする。

②県大会参加の申し込みは、監督1名、その他役職者4名、選手16名

(決勝大会　引率指導者6名　選手16名)までとする。また、同一「加盟チーム」より複数チームの参加を認めるが、

同じ選手が違うチームで出場できない。但し、各地域におけるOFAリーグと県大会の出場チームは同チームとする。

(全国決勝大会においては優勝チームが20名に満たない場合は、同一「加盟チーム」内の選手から補充すること

ができる)その際、それぞれのチームに別々の有資格指導者が帯同すること。同じ有資格指導者がチームにまたがっ

て登録することはできない。審判員の扱いも同様である。

③スポーツ傷害保険に必ず加入していること。

④各チームの指導者は、できるだけ多くの選手の出場機会を確保するよう努めるものとする。

11)試合方法　 ①県下各地域代表36チームによる1次リーグ・2次リーグを行い、上位4チームによるトーナメント方式により

県代表チームを決定する。

②本大会競技規則は、2019-2020(公財)日本サッカー協会競技規則及び8人制サッカー競技規則に基づく。

 また、本大会の競技等に関し必要な事項は、以下のとおりとする。

③試合時間は40分(20-10-20)とし、1次リーグ・2次リーグにおいては、

Ⅰ:勝点（勝3点　分け1点　負0点）Ⅱ:当該チームの戦績　Ⅲ:得失点差　Ⅳ:多得点　Ⅴ:PK戦の順で

順位を決定する。**準決勝以降**は10分間の延長を行い、なお決しないときはPK方式により代表を決定する。

次回戦進出チームを決定するPK方式においてFPをGKとする場合、その選手と同番号のGKユニフォーム又は、

サブユニフォームのシャツを着用させる。1次リーグ・2次リーグにおいて、3チーム共に同率時のPK戦を行う場合は、

2連勝したチームが次回戦進出とする。

④登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び

出場することができる。交代の回数は制限されない。交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず

行うことができ、チームの指導者、もしくは選手は「第4審」に交代選手の番号を口頭で報告し、用具チェックを受け

た後、交代ゾーンから行う。ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィー

ルドを離れてもよい。 また、GKが交代する場合はアウトプレー時に主審を通じ行う。

※登録選手以外の選手のベンチ入りは認められない。

⑤試合球は4号検定球とし、各チームの持ち寄り、準決勝以降は本部で用意する。

⑥競技場の大きさは、縦68m・横50m・センターサークル半径7m・ゴールエリア4m・ペナルティエリア12m・

ペナルティマーク8m・アーク7m とし、ゴールポストは少年用(内のり2.15m×5m)を使用する。

　　　⑦審判は、主審1名、副審2名、第4の審判員1名の4名とする。

⑧大会期間中、2回(累計)の警告または、退場及び退席を宣告された**選手等**は次回戦に出場できず、それ以降の

処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。全国大会と本大会は懲罰規定上の同一競技会と

みなし、本大会終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は、全国大会において順次消化する。

 ⑨大会期間中は、主審の判断で「飲水タイム」をとることもある。また、飲水タイムの取り扱いは、「その他の理由」

により空費された時間として追加するものとする。

⑩競技者は8人(内1人はゴールキーパー)とし、6人未満となった場合0-5の負けとする。

⑪雷雨の場合、「試合を中断」することもある。

⑫準決勝以降は、マッチコミッショナー及びウェルフェアオフィサーをおく。

12)参加方法 ①申込先 KICK OFF(JFA ID)の大会(大会への参加申込)より申込願います(地区大会兼用)。

　　　　ジュニア委員会HPに掲載している【大会エントリーガイド】を必ず確認し、対応をお願いします。

※ベンチスタッフは、大会申込のスタッフ情報に申請した**1名以上3名以内**とし、**内1名は**

**JFA公認指導者ライセンスを有する事。**

※審判員一覧及びその他スタッフ一覧の【帯同審判】は使用しない(各チーム責任を持って準備しておく事)。

※申請受理されているか確認の事。【大会エントリーガイド参照】

**10月21日(水)21:00までに申込完了のこと。以降の変更は認めない。**

※修正及び変更手続きについては、Web大会参加申込の問い合わせ先まで連絡の事。

②参加料 10,000 円 ※チーム名で振り込むこと。(11月4日(水)15時まで)

**《振込先》　大分銀行　南支店　普通　7500897**

**一般社団法人　大分県サッカー協会**

**※期限内に参加のための手続き及び参加料の振り込みができない場合は出場を認めない。**

③抽選　　11月4日(水)　18:30〜 昭和電工ドーム大分 B-1 406会議室

　　※開会式は実施しません。各チームより指導者１名に制限します。

マスクを着用し、受付時に参加者名簿に参加者氏名、連絡先、体温、体調を記載してください。

13)そ の 他 ①同じ選手が、違うチームで登録及び出場はできない。

移籍選手を含め、**９月30日(水)**までに選手登録及び移籍手続きが完了し、WEBエントリー申請

出来ることとする。加えて、年間を通じて同じチームで活動するチームであることとする。

**大会期間中は、常に日本協会発行の選手証及び、指導者資格証、もしくは、それぞれの電子証の写しを携帯し、**

**必要に応じて提示すること。**

②大会期間中は，帯同審判員(大分県協会所属の3級以上)を帯同すること。大会期間中は、審判資格

証もしくは電子証の写しを常に携帯し、大会本部に提示すること。

③試合会場は、各地区で開催し、準決勝以降は、昭和電工サッカー・ラグビー場にて行う。

④マッチコーディネーションミーティング(MCM)は、予選リーグの各パート第1試合開始70分前に、3チーム同時に行い、決勝トーナメントでは、各試合の70分前に行うものとする。その際、チーム代表者は、必ず選手証・指導者資格証及びユニフォームを持参(FP/GKの正副全て現物で確認。写真等不可。)すること。また、大会参加申込書(エントリー表)を本部より受け取り、1部作成し、本部に参加者名簿と一緒に提出すること。加えて、マスクを着用すること。

⑤ユニフォームについて

1．本競技会に登録した正・副２組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。いずれも背番号は選手本人と一致することとし、番号は1～16までの通し番号とするのが望ましい。シャツについては、胸番号/背番号必須で一致してる事とする。

2．正・副の２色については明確に異なる色とし、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

3．ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっていても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。

4．ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同色系でも良いものとする。

5．主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

6．前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、 判別しやすい組み合わせを決定することができる。

7．ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

8．アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

9．アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

10．JFA規約 ユニフォームの既定 第5条(7)その他⑤に明記されているとおり、

 チームは、各国代表チーム及びプロクラブチーム等のレプリカを着用して公式競技会に出場する ことはできない。

11．広告表示については、JFA規約 ユニフォームの既定 第6条により承認された場合のみ認める。

12．交代要員の選手は、両チームのユニホームおよび審判のユニホームと明確に異なる色の着衣(ビブス等)を

身につけること。

⑥出場選手の保護者の承諾は、必ず取り付けておくこと。

⑦応援のマナーや、会場の清掃については、各チームにおいて責任を持つこと。

○戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の引率指導者が伝えることができる。

○特に、相手チーム・審判に対する中傷は固く禁じる。

○参加チームは会場責任者(本部)の指示に従うこと。(本部席側に椅子を置いて必ずベンチを設定し、グラウンドを

挟んで後援会等の応援席とすることが望ましい)。

※ベンチに入る指導者・選手は、あらかじめ明記した監督1名・その他役職者2名・選手8名まで。

それ以外の指導者・選手のベンチ入りは認めない。

○コロナウイルス感染防止のため、必要事項を記入した参加者名簿を大会当日に大会本部まで提出すること。大会参

加に際し、大会開催時において感染者が出た場合は体調管理のためのチェックシートの提出を求める場合があること

を了承し、チーム責任者が速やかに対応できるように準備しておくこと。

特に、換気の悪い場所に留まらない(密閉を避け)、多数の人が集まらない(密集を避け)、間近での会話・発

声を行わない(密接を避け)を守り、会場での手洗い(消毒)、うがいを選手に指示、励行すること。

保護者等応援する方についてはマスクの着用をお願いいたします。各会場とも芝の上からの応援はご遠慮ください。ま

た、密にならないよう間隔を十分にとるなど感染対策にご協力ください。

⑧大会最終日13:00**(予定)**より、「閉会式」並びに「表彰式」を行う。

表彰式では優勝・準優勝チームを表彰する。「努力賞」は代表を表彰する。

「3位」チームは、11/21(土)準決勝終了後に表彰する。

⑨**優勝チームは、JFA 第44回全日本 U-12 サッカー選手権大会出場の義務を負うものとする。**

・1次ラウンド～ラウンド16　　　鹿児島県ふれあいスポーツランド(鹿児島県鹿児島市)

・準々決勝　　　　　　　　　　　　　鹿児島県立鴨池補助競技場(鹿児島県鹿児島市)

・準々決勝～決　　勝　　　　　　白波スタジアム(鹿児島県鹿児島市)

日程：　　　12月25日(金)～12月29日(火)　　開会式：12月25日(金)

**○県大会上位進出チームより、第8回全九州少年サッカーフェスティバルin宮崎(12/26～27)に3チーム**

**推薦する。**

**上記大会が、状況により開催されない場合があることをご了承ください。**

⑩「個人情報保護法案」の趣旨に沿って、個人情報を取り扱います。

県ジュニア委員会に提出されたエントリー申込書は、今回の大会において事務局・浜松P&P・読売新聞社と

チーム間の連絡手段と選手チェックにのみ利用します。

また、読売新聞に掲載されるのは、チーム名、監督名、主将名、選手名、学年、ポジションです。

他の用途には利用せず、漏洩のないように万全の管理を致します。

チーム代表者は以下の点を確認の上、申し込みをしてください。

名簿が提出された時点で、選手及び保護者が同意されたものとして取り扱わせてもらいます。

1. 個人情報を県ジュニア委員会に提出し、表記の大会に出場することに同意する。
2. 提出した名簿を県ジュニア委員会は、事務局・P&P浜松・読売新聞社とチーム間の連絡手段と選手

チェックに利用することに同意する。

⑪事務手続き簡素化のため、大会組合せ・日程等の連絡は、大分県サッカー協会HPで行います。

ご理解とご協力をお願いします。